

取扱説明書

PULSE エンジンタコメータ PET-304

※品質保証書が含まれています



(2) 接触式計測（アンテナリード線使用計測）

①アンテナリード線を図2のように本機に取り付けます。

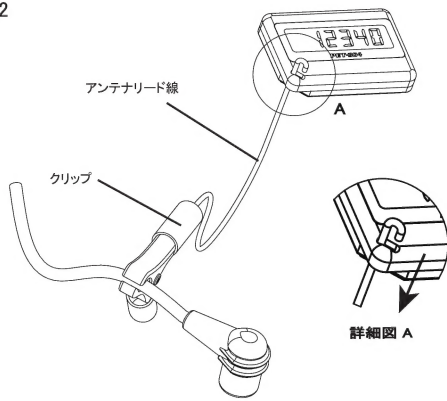
②エンジンを始動させると、自動的に電源がONになり、回転数が表示されます（オートオン）

※本機を動作中の点火プラグコードに接触させないでください。故障の原因となります。

③エンジンを停止させると、自動的に回転数計測累積時間が表示され、約1分後に表示が消えます（オートオフ）

※正確に回転数を表示しない場合は、「D. 使用上の注意」を参照ください。

図2



品質保証書

本製品は厳密な品質管理のもとに製造し、品質検査に合格したことを保証いたします。

取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、保証期間（お買い上げから1年間）内に故障した場合には、お買い上げの販売店または当社が無料で修理いたします。

ご氏名 _____ 様 TEL (____) _____

ご住所 _____

販売店名・住所 _____

お買い上げ
TEL (____) _____ 年 月 日

追浜工業株式会社
〒237-0061 神奈川県横須賀市夏島町14-2
TEL 046-866-2139 FAX 046-866-3090
E-MAIL : info@oppama.co.jp
ホームページ : http://www.oppama.co.jp/

D. 使用上の注意

①アンテナリード線配線時、アンテナリード線が金属部、水等に多く接触すると、パルスが減衰するため正規の回転数より低く表示することがあります。

②レース用エンジン（特にカートエンジン）は、通常のエンジンに比べパルスが強いので、正規の回転数より高く表示することがあります。この場合、金属のフレーム等にアンテナリード線を3～6回巻き付けてください。＊巻数が多すぎると正規の回転数より低く表示することがありますのでご注意ください。

③回転計を取り付けた当初は、正規の回転数を計測していても、点火プラグコードが経年変化により劣化し、②のような現象が起こることがあります。この場合も②のようにしてください。

④非接触で計測する場合、アンテナリード線取付孔の周辺に指等のパルスを遮る障害物があると計測できません。

⑤本機は日常生活防水構造ですので、雨や水しぶきには耐えられますが、水中での使用はできません。また、水に濡れた時は、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。

⑥エンジンにより、まれに記憶しているデータが消去されることがあります、このような場合は抵抗入りプラグをご使用ください。

⑦強い衝撃は避けてください。

⑧本機は分解できません。

⑨故障かなと思ったら、まず本書にしたがって正しく操作していただき、直らない場合は、販売店または、メーカーにご相談願います。お客様での修理、分解に付きましては保証しかねますのでご注意ください。

A. 本機の機能

- ・本機は点火プラグ発火の際に発生するパルスを検知するパルスカウント方式のタコメータです。
- ・クランク軸が1回転するごとに点火プラグが1発火するエンジン専用のタコメータです。2ストローク1気筒及び4ストローク2気筒ガソリンエンジンに使用できます。（4ストローク1気筒で1回転1発火のガソリンエンジンの場合も計測可能です。）
- ・回転数計測累積時間が、計測終了後に約1分間表示されます。
- ・オートオン・オフ機能付き。
- ・接触計測、非接触計測のどちらでも計測できます。
- ・雨や水しぶきに濡れても耐えられる日常生活防水構造です。

※出荷時にアワーメータが数分進んでいることがあります。

B. 各部の名称



E. 仕様

※計測可能エンジン	ストローク	気筒
	2	1
	4	2
計測可能範囲	100 ～ 20,000 (r/min)	
回転数表示間隔	0.5 秒	
精度	± 10r/min	
累積時間表示	0000 : 00 → 9999 : 59 時間 : 分	
電池寿命	約 20000 時間（回転数計測時）	
使用温度範囲	-20℃～ +60℃	
保存温度範囲	-20℃～ +60℃	
寸法（L×W×H）	42×60×12.5	
本体重量	約 29g	
付属品	アンテナリード線：1 取扱説明書（本紙）	

※4ストローク1気筒で一回転1発火のガソリンエンジンの場合も計測可能です。

⚠ 警告

本機を固定しアンテナリード線を配線する際、エンジン操作に影響が無いことを必ずご確認ください。重大な事故の発生の危険があります。

C. 計測方法

(1) 非接触計測

①動作しているエンジンの点火プラグコードに、本機のアンテナリード線取付孔を図1のように近付けます。

（1cm～30cmの間で数値が安定したところ）

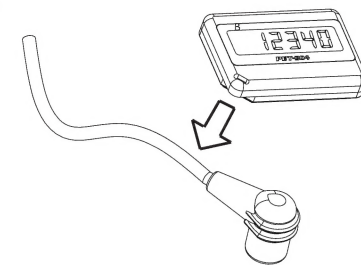
※本機を動作中の点火プラグコードに近付けすぎますと回転数を示す数値が誤表示となることがあります。この場合は本機と点火プラグコードの間を適正距離まで離してください。

②自動的に電源がONになり、回転数が表示されます（オートオン）
※本機を動作中の点火プラグコードに接触させないでください。故障の原因となります。

③本機を動作中の点火プラグコードから遠ざけるか、または、エンジンを停止させると、自動的に回転数計測累積時間が表示され、約1分後に表示が消えます（オートオフ）

※正確に回転数を表示しない場合は、「D. 使用上の注意」を参照ください。

図1



MEMO